

# 庁議の概要

開催日 令和7年1月6日（月）

## ◎項目

### 1 各部署の第4四半期の主要な取り組み・今週の動き

## ◎内容

### 1 各部署の第4四半期の主要な取り組み・今週の動き【各部署等】

〈主な協議の概要〉

#### ○総合企画部理事

人口減少対策については、次年度の強化策について予算化と合わせて具体化していく。総合戦略の強化、若者増加の取り組みとあわせて、総人口がこれから減っていくことは避けられない中で、スマートシュリンクの考え方を取り入れることを検討している。1月に開催予定のPT会議や本部会議等で具体的に協議していきたい。

中山間対策について、人口減少対策総合交付金の計画策定は昨年12月で26市町村、今月中に全ての市町村が計画策定となる。来年度は勝負の年となることから、引き続き各部署の協力をお願いする。フォローアップ体制をしっかりとっていくつもりであり、審査会に入っている部署の副部長に入ってもらい実効性を高めていくことを考えている。

#### ○危機管理部長

第6期南海トラフ地震対策行動計画の見直しを行う。本年2月12日の南海トラフ地震対策推進本部会議で第6期行動計画案を示すので、今後、各部署において計画における目標や対策を検討してもらいたい。

自然災害や危機事象への対処能力の向上について、1月28日に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表時の対応について各部署職員も参加して訓練を実施。1月22日には国民保護に関する訓練を市町村職員等を対象に実施し、避難パターンを訓練の中で作成していく。

県一消防広域化を推進するために本日（1月6日）まで意見公募を行っている。この中でいただいた意見なども踏まえて、年度内には消防広域化基本構想を策定し、公表を予定している。

#### ○観光振興スポーツ部

戦略的なセールスとプロモーションについて、どっぷり高知旅キャンペーンの推進として「あんぱん」を活用した観光振興策の取り組み準備、実施をしていく。本年4月に「あんぱん」の放送が近付いており、県内のやなせさんゆかりの地を巡る周遊企画を実施するなど、放送開始に向けた盛り上げを創出していく。また、東京事務所や大阪事務所とも連携し、新宿区や渋谷区、東京の百貨店等と連携して盛り上げていく準備を進めている。

スポーツの振興について、2月16日の2025龍馬マラソンには1万人以上の応募があり、開催に向けて準備を進めている。2月23日にはサッカー高知ユナイテッ

ドのホーム戦第1戦が春野総合運動公園陸上競技場で開催予定。鳥取との対戦で、こちらも開幕に向けて準備を進めているところ。

県立スポーツ施設の整備の方向性の整理について、基礎調査に向けた諸事項の準備を年度内に終わらせる方向で取り組みを進めていく。

## ○知事

県庁ではいわゆる仕事始めの行事は実施せず、年頭所感を職員向けに配信している。新聞にも年頭所感が掲載されていたように、共感と前進の基本姿勢で、県民の皆さんの気持ちに寄り添って、課題解決に向けて一步でも二歩でも前進していく。これは今年も引き続きやりたいと考えているし、目指すべき3つの高知県、生き生きと仕事ができる、生き生きと生活ができる、安全安心な高知県。これを目指して引き続き県政の展開を行っていききたい。

こうした中、横断的な大きな課題として、1つは人口減少、もう1つは能登半島地震を踏まえた南海トラフ地震対策がある。いずれも大きな問題であり、特に人口減少問題は1、2年で結果が出るものではないが、スタートから半年の時点ではかなり厳しい状況であるので、粘り強く、果敢に対策を進めていくこと。

これまでは人口減少克服ということで何とか歯止めかけることをやってきたが、各部局で取り組みを進めているものの、総人口の減少は着々進んでおり、それに見合った行政や公共サービスなどの体制を見直していかないといけない。

高校再編や周産期医療、消防の広域化、公共交通のあり方、水道などの一種の広域化的なものや、12月議会での論戦ではスマートシュリンクという問題提起もあった。

将来的に持続可能な社会、行政サービス、公共サービスを目指して、上手に縮んでいくと言う視点で、現在、各部局で実施している施策を改めて位置付けしてもらいたい。各部局の問題解決について、ヒントになる部分はあるのではないかと思うので、そうした目で改めて各部局の課題を見極め、進化すべき所は進化してもらいたい。

人口減少が全国一のスピードで進む高知県だからこそ、全国初や日本一の取り組みといった新しいことにチャレンジすることは、人口減少が続いている他の県への発信貢献にもなると思う。

第4四半期は今年度の締めくくりであり、結果を出すという期間であると同時に、令和7年度に向けての、施策や事業の方向付けをする時期にもなる。予算編成や人事異動作業等もあるが、しっかりお願いしたい。

県立スポーツ施設の方向付けについて、今後は県民体育館の建替ということになるが、県下の県立スポーツ施設について、建替なのか長寿命化なのか、大きな方向性の仕分けをしなければいけないと考えている。全て終わるとは思わないが、年度内を目途にある程度の整理を目指してトライしてもらいたい。